



# 社協だより

— 安心して暮らせる福祉のまちづくり —

2024年

11月

No.320

認知症に対する正しい  
理解と知識を学び、  
サポーターになりました



## 11月の社協だより

今月号の表紙は「認知症サポーター養成講座」です。写真は9月20日（金）に行った津森小学校での講座です。

他にも当協議会が行った事業で「認知症事業」や「地域福祉実践研究九州セミナー」を紹介しています。

また、社協情報には11月の相談日やお知らせ等をご紹介します。

## もくじ

- P2 認知症事業／地域福祉課  
福祉座談会／在宅福祉課
- P3 民生委員児童委員／地域福祉課  
高齢者の生きがいづくり／シルバー人材センター
- P4 地域福祉実践研究九州セミナー／在宅福祉課  
災害時相互応援協定／地域福祉課
- P5 社協情報／もの忘れ相談室、CSW など
- P6 地域サロン／下町、蛭子町、上砥川、安永1町内  
地域を支えるふくしの輪／益城町介護支援専門員連絡会

社会福祉法人  
益城町社会福祉協議会

# 認 知 症 事 業

## 地域福祉課

### オレンジフェスタ開催

9月29日(日)にオレンジフェスタを開催しました。今年から9月は「認知症月間」とされ、認知

症に関する正しい理解と啓発活動を行う中で、認知症に関しての活動を行っている益城町役場、地域包括支援センター、益城病院と当協議会が合同で福祉のイベントとして開催しました。

ドキュメンタリー上映会では「ボケますからよろしく願います」の上映会を行い、40名近くの方が参加され大盛況でした。笑

いあり時には涙ありの内容に身近なこととして捉えていただけたようでした。

他にもご本人やご家族からのお悩み相談の「なんでも相談室」や益城病院が行っている「認知症カフェ」の出張カフェ、熊本ダイハツ販売株式会社のブレーキサポートカー体験などを開催し、住民の方に参加していただきました。

今後も認知症を身近な問題として捉えていただけるようなイベントを開催していきます。



熊本ダイハツ株式会社のブレーキサポートカー体験



「ぼけますからよろしく願います」上映会

# 福 祉 座 談 会

## 在宅福祉課

### 櫛島、五楽、杉堂地区で開催

櫛島福祉座談会(9月3日)

地区の個別ケース課題について検討会を行いました。区長より「人口は増えず子どもが少なく、高齢化率が高い。夫婦2人暮らし世帯も多く、この先10年の間に高齢世帯となり、地区を出て行かれる方や空き家が増えるのではないかと危惧している」と話をされました。

五楽福祉座談会(9月11日)

「隣近所互いに気をかけあっている」「訪問の際の受け入れも良い」等の意見も出ました。区長、

高年齢者相談・地域福祉委員、サロン代表者ともに地区のことを把握されており、活動の中で情報共有もできている様子でした。

杉堂福祉座談会(9月27日)

それぞれが地域の状況を把握され、区長より「民生児童委員や高齢者相談・地域福祉委員と情報共有できて良かった」との話ができました。国の天然記念物の布田川断層帯に位置する潮井神社の建て替えや現在整備中の潮井自然公園などの話がありました。



櫛島地区では、「神社と遊具のある公園、防災緑地広場、公民館が一体化した恵まれた資源を活かして櫛島をアピールしていきたい」と話されていました。



五楽地区では、地域サロン代表者も参加されており、「地域サロンは老若男女、ご夫婦でも、楽しいので参加してほしい」と話されていました。



杉堂福祉座談会の様子

# 会員紹介 ～タスキ～

No.50

## 高年齢者の生きがい づくり

### シルバー人材センター



氏名／植村謙一さん  
所属／フリー班

## 民生委員児童委員

### 地域福祉課

## 視察研修 in 天草

益城町民生委員児童委員協議会の主催で、10月2日（水）に天草市で天草市子ども民生委員の取り組みについて意見交換を行いました。  
土山秀喜会長に話を伺いました。  
研修の目的は？  
今回は子ども民生委員活動の

先進地である天草市社協の取り組みを伺いました。

### 参考になった点

少子高齢化が進む中で、子どもたちが地域との関わりや高齢者とのふれあう機会が減少している現状で地域社会の一員として自覚を持つために委嘱状交付をしている点です。

### 研修を終えての感想

どの取り組みも益城町でもやってみたいなと思えるものでした。また、質疑応答で皆さん熱心で、うれしく思ったとともに改めて身が引き締まりました。

### 会員登録のきっかけ

毎日漠然と過ごすより日々何かやりがいを感じながら生活したいと考えていたところ会員募集のことを知り、説明を聞き、これなら自分でもできそうだと思える就業を紹介いただき登録しました。

### 活動をとおして思うこと

現在は週に数回、屋内軽作業を行っています。作業の流れを覚えるまでは、他の会員に教えていた大きながらでしたが、現在は作業にも慣れ、新しい会員へ手順を教えたりしています。活動前と比べ

て生活に良い刺激が生まれ日々楽しく活動しています。

### 趣味

毎朝のウォーキングを続けています。朝30分から1時間歩くとその1日調子よく過ごせるため、余程天候の悪い日以外は毎日歩くようにしています。

### これからやりたいこと

何かしらのかたちで社会に貢献している実感が得られるので、健康維持に努めながら今後もシルバー人材センターで活動を続けていきたいです。



益城町民児協の土山会長



天草市民センターで開催



天草市子ども民生委員バッジ



野菜の仕分け作業



益城町民生委員児童委員の皆さん

# 地域福祉実践研究九州セミナー

## 在宅福祉課

### 益城町で開催

10月5日(土)、6日(日)の両日、町交流情報センターで日本地域福祉学会九州・沖縄部会と共催のもと開催し、県内外から58名が参加されました。

「益城町社会福祉士連絡会の挑戦」被災者支援から重層の支援へ」というテーマで、初日は、町福祉課地域福祉係岩下係長と当協議会より益城町の重層の支援体制整備事業(CSW配置事業)について基調報告を行い、シンポジウムでは「被災者支援から考える重

層的支援におけるソーシャルワーカーの役割」について、社会福祉士連絡会メンバーでもある松岡孝幸氏(広安愛児園)、北野博人氏(熊東園)、柳浩司氏(平成唯仁館)にご登壇いただきました。

2日目は、ワークショップを3つに分けて開催し、ワークショップ1では、社会福祉士連絡会メンバーの中川雄司氏(花へんろ)に「熊本地震時の対応、福祉避難所について」講師を務めていただきました。



1日目のシンポジウムの様子



2日目ワークショップ1の講師の中川さん

# 災害時相互応援協定

## 地域福祉課

### 災害ボランティアセンター設置訓練に参加

10月5日(土)天草市で行われた災害ボランティアセンター設置訓練に、益城町民生委員児童委員協議会と参加しました。

天草の2市1町と長崎県、鹿児島県、そして益城町の7市町で、大規模な災害が発生し県境を越えてお互いに支援し合うことを目的に、平成30年に災害時相互応援協定を結んでいます。

今回は震度5強の地震を想定し、被災者とボランティアをつなぐための災害ボランティアセン

ターの運営と避難所開設の際の被災者への健康状態の聞き取りを行うなど、地域住民も巻き込んだ大規模訓練となり、それぞれが役割の確認や連携を確認しました。

民生委員からは「普段からお互いが顔が見える関係性を持ち、経験を重ねることが大切だと感じました」とそれぞれの活動に熱心に取り組まれておられました。災害が発生した場合に、お互いの協力体制を整える大切さと、連携強化の必要性を改めて感じました。



益城町民児協の総務会6名が参加されました



被災者の健康状態の聞き取り訓練の様子

# 社協情報

当協議会で行っているイベントや相談日等を掲載しています。詳細は、お気軽にお尋ねください。

## ◇もの忘れ相談室

認知症に関する悩みや不安の解決を一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介する相談室を開設しています。

相談日／11月19日（火）

- ① 13時30分から
- ② 14時30分から
- ③ 15時30分から

場所／役場1階相談室

※事前予約制です。

問／地域福祉課

☎096-214-5566

## ◇シルバー人材センター

現在、事前予約制による個別入会説明会を実施しています。活動内容についてのご相談でも構いません。興味のある方は事前連絡をお願いいたします。

日時／随時（平日9時から16時まで）

場所／保健福祉センター内事務所

（住所／益城町惣領1470）

問／シルバー人材センター  
☎096-289-6092

## ◇在宅介護者のつどい

自宅で家族等の介護をされている方を対象に介護に役立つ講話や介護者同士の交流、情報交換を目的に開催します。

日時／11月22日（金）10時から

場所／復興まちづくりセンターにじいろ

住所／益城町宮園702

内容／10時から 介護に必要な栄養の話  
12時から マシキーナ（介護者交流会）

問／地域福祉課

☎096-214-5566

## ◇いきぬこ〜会

認知症の方などを介護されている方が集まり、意見交換や専門職からのアドバイスなどを通して、心身のリフレッシュを図ることを目的として2か月に1回開催しています。事前予約は不要です。気軽にご参加ください。

日時／11月27日（水）13時30分から

場所／復興まちづくりセンターにじいろ

住所／益城町宮園702

問／地域福祉課

☎096-214-5566

## ◇職員募集（正規職員）

当協議会では、正規職員を募集しています。詳しくはハローワーク求人をご覧ください。申し込みはハローワークを通じて申し込みください。

採用人数／1名

応募締切／11月13日（水）

採用試験日／11月24日（日）10時から

採用予定日／令和7年4月1日（採用者により要対応）

必要な資格／社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉主事任用資格のいずれかの資格（令和7年3月までの取得予定者含）

問／総務課

☎096-214-5566

## ◇心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※予約不要（相談対応中の方はお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください）

日時／毎週水曜日

10時から12時、13時から15時

場所／役場1階相談室D

住所（益城町宮園702）

※相談員は左記の表をご覧ください。変更になる場合もあります。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

日程	専門相談員	相談員	
11月6日(水)	松尾英美 (司法書士)		高田義視 (民生児童委員)
11月13日(水)	松尾 一 (行政相談委員)	谷川淳子 (人権擁護委員)	飯村啓子 (民生児童委員)
11月20日(水)	松尾英美 (司法書士)	本田龍子 (人権擁護委員)	佐渡千代子 (民生児童委員)
11月27日(水)	松尾 一 (行政書士)		中村一法 (民生児童委員)
12月4日(水)	松尾英美 (司法書士)		前田宣俊 (民生児童委員)

～つながる地域・住みよいまち～

# 地域サロン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ地域の人たちが楽しく集まる空間づくりが盛んに行われています。また介護予防の取り組みや閉じこもりの防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動などを行っています。

## 下町健康清正公会



場所／きやま座／日時／毎月第2水曜日 10時

## 蛭子町よかば〜い



場所／きやま座／日時／毎月第2月曜日 13時30分

## 上砥川さくら会



場所／上砥川公民館／日時／毎月第3水曜日 10時

## 安永1町内元気サロン



場所／安永1・2町内公民館／日時／毎月第3木曜日 10時

## 地域を支えるふくしの輪

### 益城町介護支援専門員連絡会

9月25日(水)に第3回連絡会が開催されました。今回は認定社会福祉士の紫藤千子先生による「ヤングケアラー」について、現状や事例を交えた講話がありました。「支援を区切らないでお互いに一歩、歩み寄るような支援の視点が重要」ということでした。

介護支援専門員自身が動くのではなく、日々の活動の中で地域の人・もの・サービス等の社会資源を知り情報のアンテナを張り、粘り抜く支援が重要と伝えられました。連絡会は、奇数月に開催し、毎回テーマを決めて研修を重ねています。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている活動を紹介します。



介護支援専門員連絡会の様子

2024年

11月

No.320

発行 / 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則

〒861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領1470  
益城町保健福祉センター「はびねす」内  
TEL/096-214-5566 FAX/096-214-5567  
ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>

